

## 令和 6 年度 収入支出決算および事業報告（財産目録）について

令和 6 年度の収入決算額は 17 億 6,274 万 1,605 円、支出決算額 15 億 9,718 万 6,451 円、差引決算残金は 1 億 6,555 万 5,154 円となりました。

### （一般勘定）収入の部

1. 令和 6 年度の平均被保険者数は 2,857 名で前年度より 10 名減少しました。平均標準報酬月額額は 37 万 3,345 円で、前年度を 11,988 円上回りました。年間の総標準報酬賞与は 56 億 6,392 万円でしたが、これを被保険者一人当たり平均にすると 198 万 2,471 円となり、対前年度比で 2.9%の増加でした。

被保険者数は減少しましたが平均標準報酬月額と平均標準賞与が増加となり、健康保険料は合計で、4,757 万 4,723 円の大幅増となる 16 億 6,772 万 4,967 円になりました。国からの事務費補助金である国庫負担金は 38 万 8,999 円でした。

2. 調整保険料収入は、2,396 万 7,625 円となりました。昨年度より 67 万円の増です。調整保険料というのは上部団体の健保連へ納める健保組合間の財政調整事業の原資となる保険料です。また後で出てくる高額医療交付金は、この調整保険料を原資としており今年度も納めた調整保険料 2,396 万円より、戻ってきた金額（3,688 万円）の方が多かったこととなります。
3. 次は繰入金です。令和 6 年度は頂いた保険料ですべての支出を賄えたため、積立金を取り崩さずに済みました。
4. 国庫補助金収入は、特定健康診査・保健指導補助金として 43 万円、高齢者医療支援金等負担金助成事業費として 2,029 万 4 千円が、それぞれ国より交付されました。
5. 特定健康診査等事業収入は、人間ドックに含まれる法定健診相当費用を、事業主に負担していただくもので、137 万 6,700 円を頂戴しました。
6. 出産育児交付金は、昨年度までの補助金から交付金に格上げされて、はじめての決算となります。金額は 65 万 7,903 円でした。
7. 高額医療交付金は、さきほど調整保険料のところでも少しお話ししましたが、これは一人の患者さんで 1 ヶ月当りの医療費が 150 万円を超えた場合、超えた部分について健保連から戻ってくるいわゆる健保組合間の再保険です。令和 6 年度は 3,688 万 9,800 円が交付されました。昨年度 3,006 万円ですから 682 万円増です。その分、高額医療患者が発生していることになり有難いとはいえ、率直には喜べません。
8. 雑収入は合計で 1,140 万 610 円でした。主な内訳は利子収入が 34 万 181 円、インフ

ル集団接種時の自己負担金や、人間ドックの自己負担金である「施設利用料収入」が 419 万 8,800 円、交通事故の求償金が 679 万円となっています。

以上によって収入決算額は、17 億 6,274 万 1,605 円となりました。

## (一般勘定) 支出の部

1. 事務所費は健保組合事務局運営にかかる諸経費です。本年度は、2,508 万 1,103 円を支出しました。本年度は賞与の増額と、基幹システムの延長保守料を支払ったため、対前年度比 148 万円の増となりました。
2. 組合会費は組合会開催のための費用ですが W E B 開催であったため費用の支出はありませんでした。組合会は、昨年 7 月の決算組合会と今年 2 月の計 2 回開催しました。
3. 保険給付費は医療費や各種給付金の支払いのための費用です。保険給付費の支出総額は 8 億 3,329 万 9,135 円で、前年度比 3.1% 増となりました。金額にすると 2,490 万円増です。令和 5 年度に保険給付費が 8 億円を超えたのは組合史上初でしたが、令和 6 年度はこれを更に上回りました。保険給付の中で、保険証を使用した医療費部分を前年度と比較では 2,884 万円プラスとなりました。被保険者一人当たり医療費は 272,576 円と昨年度より 11,013 円と年々増えています。

月額 20 万円以上を要する高額医療患者は、金額で同比 3,151 万 4,000 円、件数でも 53 件の増加となっています。本人の傷病名で高額だったものは血液凝固因子不全、脳血管障害、心臓疾患の順で、家族は小児成長不良、血液がん、心臓疾患の順で高額な患者さんが発生しました。

付加給付費は決算額 1,792 万 2,400 円で、被保険者一人当たり額は 6,273 円と前年度並みでした。付加給付費の主なものは、月 25,000 円以上の医療費窓口負担を還付する一部負担還元金や家族療養費付加金です。

4. 納付金は 6 億 5,387 万 5,657 円の支出で、令和 5 年度より 1 億 9,168 万 7,185 円の大幅減少となりました。これは令和 5 年度が異常に高かったためですが、減ったとしても保険料収入の 39.2% を占めており、依然として重い負担であることに変わりはありません。
5. 保健事業費は各種健診等に要する費用です。

40 歳以上が受診する特定健診は、本人の受診者 1,692 名、家族の受診者は 348 名でした。特定保健指導についてはメタボ所見がある本人に対して、動機付支援 96 名、積極的支援 92 名について、渋谷正直先生による保健指導を実施しました。疾病予防費のう

ち、人間ドックは本人 209 名、家族 24 名で合計 233 名の方が受診しました。前年度は 212 名でしたから 21 名増です。本人の生活習慣病検査は 1,901 名が受診しました。前年度から 77 名の減少です。インフルエンザワクチン接種補助は、本人・家族併せて 653 名（同 71 名減）の方に補助金を支給しました。またインフルエンザの集団予防接種は、関東圏の大規模事業所と、大阪支社、名古屋支店において実施（接種者 964 名、同 54 名減）しました。保健事業費全体では 6,035 万 8,561 円の支出で、ほぼ前年度実績並みとなりました。

6. 還付金の支出はありません。
7. 営繕費も支出なしです。
8. 財政調整事業拠出金は、収入の部の調整保険料収入を健保連へ拠出するための支出科目で、2,389 万 496 円を拠出しました。
9. 連合会費は、健保連など関係上部団体の年会費で 65 万 7,499 円の支出になりました。
10. 積立金は健保組合の T D B 出向職員のための退職積立金です。令和 6 年度は積立必要額を満たしているため、新たに積み立てる必要はありませんでした。
11. 雑支出は、出産育児補助金の清算金を 24,000 円支出しました。
12. 予備費は、事務所費や組合会費など、款という大きな予算科目の中で不足が生じたときに充当します。今年度は財政調整事業拠出金および雑支出の補助金等返還支出で不足が発生したため予備費から充当しました。
13. 介護勘定繰入は、ありませんでした。

以上によって、支出決算額は 15 億 9,718 万 6,451 円になりました。収入支出差し引き 1 億 6,555 万 5,154 円の決算残金となり、2 期振りの黒字決算となります。

## （介護勘定） 収入の部

1. 介護保険料は介護保険料率、第 2 号被保険者たる被保険者数（40 歳以上 65 歳未満の社員）、平均標準報酬月額および平均標準賞与額により算出します。当年度の介護保険料率は千分の 18、第 2 号被保険者たる被保険者数は 1,799 名で 17 名減、平均標準報酬月額は 40 万 2,972 円で、同比 11,289 円の増加となりました。

平均標準賞与額は 206 万 8,630 円で、前年度を 39,626 円上回りました。

介護保険収入については、被保険者数が減りましたが、平均月額と平均標準報酬賞与が増えたことで、同比 1.5%増となる 2 億 2,330 万 4,445 円となりました。

2. 法定準備金からの繰り入れを行いませんでした。

3. 雑収入は法定準備金の利子収入が 36,134 円ありました。
4. 一般勘定からの受け入れは本年度行いませんでした。

以上により介護勘定の収入決算額は 2 億 2,334 万 579 円になりました。

## (介護勘定) 支出の部

1. 令和 6 年度の介護納付金は、2 億 979 万 4,189 円と算出されましたのでこれを支出しました。当年度はこの介護納付金以外、支出がありませんでしたので、これがそのまま決算額となります。

収支差引きは 1,354 万 6,390 円の黒字決算となりました。

## 令和 6 年度の決算残金処分について

### 一般勘定

令和 6 年度の収入支出差引残金は 1 億 6,555 万 5,154 円となりました。

当組合の法定準備金の保有率は、現在 273%と余裕がありますので、任意積立金に 1 億 6,547 万 7,502 円を積み立て、残り 7 万 7,652 円を財政調整事業繰越金に支出したいと思います。決算残金処分後の残高については、合計で 8 億 6,017 万 5,316 円となります。

### 介護勘定

介護勘定の決算残金は 1,354 万 6,390 円です。介護勘定には任意積立金がありませんので、全額を法定準備金に積み立てたいと思います。これにより準備金保有率は 535%になります。決算残金処分後の残高については、9,355 万 1,552 円となります。

# 帝国データバンク健康保険組合財産目録

令和6年度末現在

## 1. 一般勘定

| 種 別     |         | 数量      | 金額または価格      | 備 考       |
|---------|---------|---------|--------------|-----------|
| 法定準備金   | 金員      | 支払基金委託金 | 11,605,000円  |           |
|         |         | 健保会館出資金 | 0円           |           |
|         |         | 銀行預金    | 472,741,024円 | 定期預金・普通預金 |
|         |         | 金融債     | 0円           |           |
|         |         | 計       | 484,346,024円 |           |
| 任意積立金   | 金員      | 銀行預金    | 353,653,628円 | 定期預金・普通預金 |
|         |         | 金融債     | 0円           |           |
|         |         | 計       | 353,653,628円 |           |
| 職員退職積立金 | 金員      | 銀行預金    | 22,175,657円  | 定期預金・普通預金 |
|         |         | 計       | 22,175,657円  |           |
| その他財産   | 建物      |         | 0円           |           |
|         | 器具および備品 |         | 7円           |           |
|         | その他     |         | 0円           |           |
| 総計      |         |         | 860,175,316円 |           |

## 2. 介護勘定

| 種 別   |    | 数量   | 金額または価格     | 備考   |
|-------|----|------|-------------|------|
| 法定準備金 | 金員 | 銀行預金 | 93,551,552円 | 普通預金 |
|       |    | 郵便貯金 | 0円          |      |
|       |    | 現金   | 0円          |      |
|       |    |      |             |      |
|       |    | 計    | 93,551,552円 |      |
|       | 合計 |      | 93,551,552円 |      |